

3つの安心

①安心・安全なまちづくり

- 住民要望のないまちづくりをあらためさせる
- 若者・学生の家賃補助、高齢者・低所得者などが安心して住宅確保ができる仕組みを
- 災害時の避難所を増やす

③福祉・くらし・営業の安心

- 生きがい奨励金の復活
- 国保・介護保険料の負担軽減

西の原ゆまのお約束

②子育て・教育の安心

- 学校給食費の完全無償化
- 公立保育園31園廃止計画を撤回させる
- 少人数学級の実現
- 子どもの貧困対策
- 医療的ケア児や支援が必要な子どもたちの学びと育ちの環境を充実

弱い立場の味方

西の原ゆまさんを応援します

西地域の学校統廃合はすさまじく小中10校が5校にと、災害時に避難所ともなる「地域の宝」をなくしました。計画に「異議あり」と主張してみなさんの意見や要望を議会に届けたのが共産党の議席でした。ゆまさんを区政の場に送って下さい。

住民の命を守る区政に！
少人数学級の実現を！
元足立区議会議員
佐藤純子



足立区は3歳児健診でやせや肥満など発育の問題を抱えた子どもが多い。これらの問題の本質は格差です。給食の無料化、少人数学級、最低賃金を上げること、暮らせる年金、公的住宅を増やすことが必要です。教育の現場で子どもに寄り添ってきた若い力、西の原ゆまさんを応援しています。
医師 平山陽子



子育て費用負担の増大、子ども虐待などのなか、子育て支援施策が政治の焦点です。区内中学校で子どもたちのつらい思いと直接向き合ってきた西の原さんだからこそ、足立区全体で子どもを支える政治が実現できます。
元江北中学校教師 児玉洋介



西の原ゆまの歩み

安心して暮らせる足立区をつくりたい

住民の声第一で動く母に憧れて

区議会議員として働く母の姿を見てきました。「生活が苦しい」と連絡がくると、いつでも、どこでも相談にかけつける姿勢を、心から尊敬しています。相談者の声を区政に届けて変化をつくっている母がいたからこそ、少人数学級の実現や、子どもの貧困を解決するためには、政治が変わらなければいけないと、教員として働きながら痛感してきました。そんな母と共に区政で働けるよう全力でがんばります。



同世代の仲間と食料支援

2020年、コロナ禍で生活が大変な人の力になりたいと、おすそわけ市実行委員会をつくり、食料支援の活動をしました。子どもからお年寄りまで、「生活が苦しい」という実態が。



生活相談と要請行動

2021年からは斉藤まりこ都議の秘書として、「都営住宅に入りたくても入れない」という実態をきいてきました。生活相談を重ね、都政にみなさんの声を届けてきました。



足立区から
日本を変える

●大軍拡と防衛増税はストップ
●CO2排出実質ゼロの足立区、気候危機打開を

●消費税5%減税、賃金上がる日本へ
●ジェンダー平等の足立区・日本へ

友だち
募集中



友だち登録・フォローをお願いします

日本共産党

西の原

にしのはら 夢真

ゆま

斉藤まりこ都議秘書・区議予定候補
党地区くらしと子ども対策責任者

暮らしに希望も！
子どもたちに
明るい未来も！

私の決意

足立区で生まれ、足立区立の学校に通い、加賀中学校で教員として働いてきました。地域の方からは「生活が苦しい」という声がよせられます。地域のみなさんの願いを共産党区議団がしっかり届けて前進をつかってきています。私もぜひかわり、区民の「くらしをなんとかして」の願いに応えたいのです。一方、この地域では8年間共産党の議席がなかったために、住民の声を区政に十分届けられなかった面もあり、くやしい思いをしてきました。今度こそ勝利するため、がんばります。

教師の経験活かします

平和運動の後輩。区政に必要な人

西の原ゆまさんは、私が学生時代に活動した「ピースナイト9」（学生9条の会）の後輩です。高校時代から平和のためにとりくみ、憲法守れと訴えています。教員時代、給食費の未納通知を生徒に手渡すのが辛かったという経験が、お金の心配なく学び成長できる社会にという強い思いに結びついています。区政に憲法をいかすため西の原さんは議会に必要な人です。



参議院議員 山添 拓

西の原ゆまさんにご支援を。

西の原さんは相談会に訪れた方から「人の目を見て聞いてくれる人ですね」「ちゃんと人の話を受けとめてくれる」と、高校生からお年寄りまで声が寄せられます。地域の声を政治に届けるためご支援を広げてください。



都議会議員 斉藤まりこ

区民のみなさんと力をあわせて実現してきました 西の原 ゆま

公立中学校の給食費 無償化が実現！

足立区は23年度予算で区立中学校の給食費を無償化すると発表しました。区民と日本共産党足立区議団が、繰り返し要望してきたものが一部実現しました。



代表の横田さんと
街頭でトークイベント

西の原ゆまは、「足立っ子給食費償化ネットワーク」のみなさんと一緒に求めつづけてきました。

とってもうれしい！

教育現場では家計が苦しい生徒に、給食費滞納通知を渡さなければならず、そのたびに胸が締め付けられる思いでした。子育て世代の声が運動となり、世論となり、足立区を動かしています。

小学校も含む完全無償化 引き続き求めています！

学校給食無償化はこれで終わりではありません。足立区は小学校の給食費無償化については財源を理由に「今日、明日ではない」と先送りしました。足立区にはお金がないわけではありません。本気になればすぐに実現できます。

西の原ゆまは引き続き、学校給食の完全無償化を求めて奮闘します。



署名集め・宣伝など
引き続き奮闘中

物価高騰の今こそ 負担軽減をするべき！

生きがい奨励金の復活を

高齢の方から「楽しみにしていた」と対話になる生きがい奨励金をなんとしても復活させます。商店街のみなさんからも廃止に対する怒りが語られます。一昨年の廃止以降、復活を求める署名が次々と集まり、1万5千筆を超えています。日本共産党足立区議団は復活を求める予算要望を提出しています。

介護保険料の負担軽減 まったなし！

「介護保険料が高い」など生活が苦しいという高齢者の方々と対話になります。西の原ゆまは介護保険料の負担軽減を求めます。



要求実現の財源はあります！

足立区のため込み金は **1807** 億円！
この一部を活用すればたくさんのことを実現できます。

みなさんの声を届けて奮闘中！

日暮里・舎人ライナーの 混雑と無人駅問題解決を

地震による運行停止、大雪による運転見合わせなどが相次ぎました。東京都交通局に、住民の安全第一の立場で、情報発信の強化・無人走行・無人駅の解消を求めました。



斉藤まりこ都議とともに都交通局に要請

138号線 東京都へ要望 説明責任 果たすべき

江北・興野地区の補助138号線の設置について、丁寧に住民に説明し、合意がないまま強行することは許せません。東京都に合意がないままの強行はやめるよう要請しました。



地域の方から話をうかがい、
調査した内容をもって東京都
へ要望しました

「困った」の声に駆けつけます



毎月2～3回
生活相談を開催



Be fore



After

地域ボランティアに
参加しています



鹿浜2丁目の道路が
きれいになりました